



「墓石産地を調べながら」

地史・古生物部門 國府田 克彦

江戸時代から昭和初期までの墓石の岩質と産地を調べているうちに、面白いことに気付きました。墓石で目に付くのは、江戸時代～明治時代の約200年間も「御留山」として一般の採掘を禁じていたという町屋石です。この石は、「明治時代に解禁されて一般に広がった」とされます。村にある10か所の墓地で、1150の町屋石墓石の年代を調べたところ、どの墓地でも江戸時代後期の方が明治時代より多いのは不思議なことです。日立市や常陸太田市産の大理石や粘板岩、緑泥片岩などは古い時代に多く使われ、福島県からの石はある特定の時期に集中していることなど、流行もあるようです。石材産地と運び込まれる行程、歴史的背景などさまざまな疑問が出てきます。



町屋石を使用した墓石

現在、村の自然調査団が、村内全域で自然調査を行っており、自然に関する皆さんからの情報を求めています。村内での動・植物の発見や疑問等、お気軽に事務局へお寄せください。

■問い合わせ 生涯学習課文化・スポーツ振興担当(☎282-1711 内線1423)

消費者庁からの注意情報

知っとく情報発信ちゅー

年齢や性別に関係なく、本村含め全国的にインターネットを利用してのアダルトサイトや出会い系サイトに関する

相談が増加していることから、消費者庁からの注意喚起情報を紹介します。

出会い系サイトの運営事業者から、突然消費者宛てに身に覚えのない「催告状」が電子メールで送付されます。催告状には、「有料情報サイトの利用料金が未納であり、〇月〇日までに未納料金及び延滞料を支払わない場合には、弁護士が事業者の代理人となって訴訟提起し、強制執行により財産を差し押さえます」という内容が記載されています。

過去のインターネットの利用で、何らかの不安を有している消費者は、訴訟になることを恐れて事業者にお問い合わせをしてしまいます。退会手続きをしたいと申し出た消費者に対して事業者は、未納料金等を送金するように指示します。しかし、未納料金を送金した後も、退会手続きに不備があったので再度手続きを行う必要がある。あるいは、手続きに必要な暗証番号の発行手数料を求めたりと、金銭の請求が続きます。消費者は「トラブルに巻き込まれたくない」「穏便に解決したい」といった理由で、事業者からの請求に応じてしまうようです。しかし、一度請求に応じると、それ以降もさまざまな理由を付けて金銭の支払いを求められることになります。請求内容に正当な根拠がない場合は、支払い請求に応じないようにしましょう。身に覚えのない請求を受けたときは、警察や消費生活センターにご相談ください。

■問い合わせ 消費生活センター(村民相談室内 ☎287-0858)

国民年金
だより国民年金保険料の
免除・納付猶予の申請

国民年金保険料を納め忘れの状態、万が一障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

■経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には…

申請により保険料の納付が免除・納付猶予となる「保険料免除制度」や、「若年者(30歳未満)納付猶予制度」を利用することが出来ます。



平成27年度の免除・猶予の受け付けは7月1日から始まっており、平成27年7月分から平成28年6月分までの期間を対象として審査を行います。また、平成26年4月1日から、2年1か月前の月分までさかのぼって免除・猶予の申請をすることができるようになりました。失業等により保険料を納付することが困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方等は、ご相談ください。

■申請に必要な書類

▼年金手帳 ▼印鑑 ▼ハローワークで発行された、離職票または雇用保険受給資格者証(離職された方のみ)

■申し込み・問い合わせ

水戸北年金事務所(☎231局2381)、福祉保険課国保年金担当(☎282局1711 内線1133)

